

地方独立行政法人 明石市立市民病院 広報誌

Bridge

ブリッジ



診療科トピックス

特集

総合内科

「新型コロナウイルス感染症とワクチン」



新型コロナウイルス感染症とワクチン

明石市立市民病院 総合内科 阪本 健三

当院では2020年4月から1年以上にわたって新型コロナウイルス感染症の診療を行ってまいりましたが、第3波、そして第4波では重症化しても入院できない患者さんが多数出現し、在宅で保健所が酸素などの治療を行う状態となりました。この状況を開拓するためには、病床数を増やすなど受入体制を強化する必要がありますが、根本的な解決策とはなりません。やはり、ワクチンの接種を行って社会全体の感染者数を減らすことが重要だと考えています。

ワクチンの有効率

■表1 COVID-19 ワクチンの臨床試験における有効率

企業	有効率
ファイザー	95.0%
モデルナ	94.1%
アストラゼネカ	90.0%

最初にファイザーのワクチンが95%有効と報告された治験データから抜粋しました。1回目の投与から10日経つと効果が表れるようです。

さて、臨床試験では95%と報告されたファイザーのワクチンですが、イスラエルでの集団接種でも似た結果となっていました。なお、2回目の接種から1週間後と2週間後を比べると、2週間後の方が効果は高まっています。1回目の接種だけでもある程度の効果はありますが、接種後に右肩上がりで効果があるわけではないので、やはり2回目の接種は必要です。

ワクチンの副反応

欧米の臨床試験の結果を調べました。

1回目接種の後は倦怠感や頭痛が主に報告されています。アストラゼネカの方が副反応率は高いようです。問題となっているアナフィラキシーの頻度については、ファイザーとモデルナで100万回接種あたり4.5%の確率で発生しています。うち95%が女性で、77%が接種15分以内、87%が接種30分以内に発症しています。基本的には皮膚症状と呼吸器症状がほとんどで、アナフィラキシーショックを疑う症状は1例のみでした。

2回目接種の後は38度以上の発熱・倦怠感・頭痛が1回目よりも多く報告されています。

参考・引用

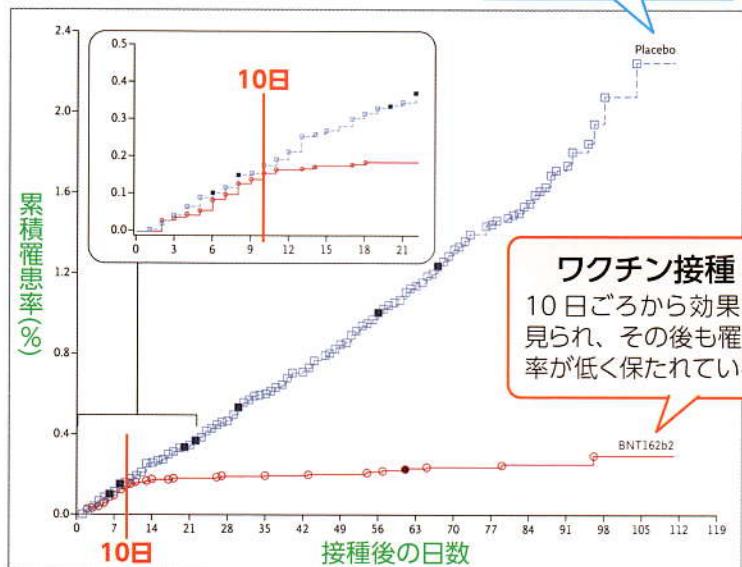
表1：日本感染症学会「COVID-19ワクチンに関する提言（第3版）」

表2：Safety and Efficacy of the BNT162b2 mRNA Covid-19 Vaccine
December 31, 2020 N Engl J Med 2020; 383:2603-2615

表3・4：明石市立市民病院 新型コロナワクチン接種後の職員アンケート

表5：IHMEのCOVID-19 resources(<http://www.healthdata.org/covid/covid-19-vaccine-efficacy-summary>)より抜粋、改変

■表2 ファイザーウワクチンの治験データ



ワクチン未接種
日が経つにつれ罹患率
が高くなっていく

ワクチン接種
10日ごろから効果が
見られ、その後も罹患
率が低く保たれている

G R E E T I N G S

副院長就任のご挨拶

Deputy Chief of Medical Clinic



理事兼副院長兼看護部長
清水 直美

令和3年4月1日より副院長を拝命しました清水直美でございます。今この重責に身の引き締まる思いです。

私は、平成2年に新人看護師として入職いたしました。あれから31年、病院とともに激動の時代を走り続けてきました。たくさんの患者さんとの出会いがあり、その出会いにより看護師として成長させていただきました。私は、思いやりの心をもって患者さんに接することを大切にしながら看護をして参りました。患者さんの持てる力を最大限に引き出して、患者さんの思いを大切にしながら支援することが看護師の使命だと思っています。

地域の中核病院である当院の役割は病院と地域をつなぐ切れ目のない医療、介護の提供です。患者さんが住み慣れた地域で生活を続けていけるよう、患者さんやご家族の気持ちに寄り添いながら、院内外の多職種の方々と協働しつつ支援できるように日々努力してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

Deputy Chief of Medical Clinic



副院長兼循環器内科部長
塚本 正樹

このたび副院長に就任いたしましたので、ご挨拶申し上げます。

私は、当院に赴任して17年間、循環器内科医として診療をさせていただきました。この間、地域の皆様や多くの市民病院関係の方々に支えられ、これまでやって来れたと思います。副院長就任にあたり、これからは、皆様にご恩返しをしていかなければならないと感じています。

昨年より、新型コロナウイルス感染症流行という未曾有の事態が起り、市民病院では全職員が一丸となってコロナ診療を行ってきました。しかし、いわゆる流行第4波の際は、兵庫県内全域で医療崩壊の危機に見舞われ、明石も例外ではありませんでした。この経験を糧に、今後はどんな状況でも安定した医療を提供できる病院づくりを目指していくべきであると考えています。

これからも、「患者中心の安全で高度な医療を提供し、市民の生命と健康を守り、市民からの信頼に応えます」という病院理念のもとに、精一杯努力していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3分間スキマ体操

軽めの運動



運動レベル

3分間スキマ体操(①軽めの運動)

こんな方におススメ

- 座ってゆっくり過ごすことが多い方
- 体力に自信がなく、運動を敬遠されがちな方

運動のルール

- ★体調が悪いときは運動を控える
- ★食前、空腹時の運動は避ける
- ★できそうな運動だけ選んでる
- ★できそうにない運動はお休みに
- ★つらくなったら途中でも休憩に

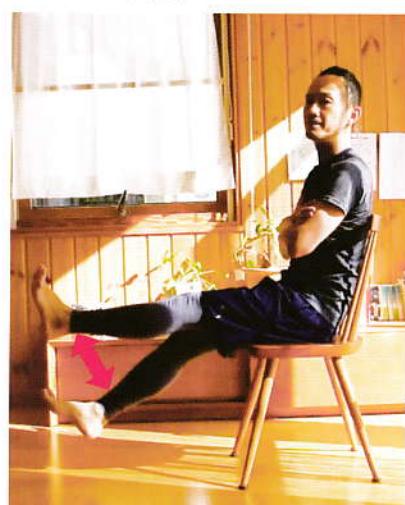
背伸び体操

かかとを上げてストンと落とします。



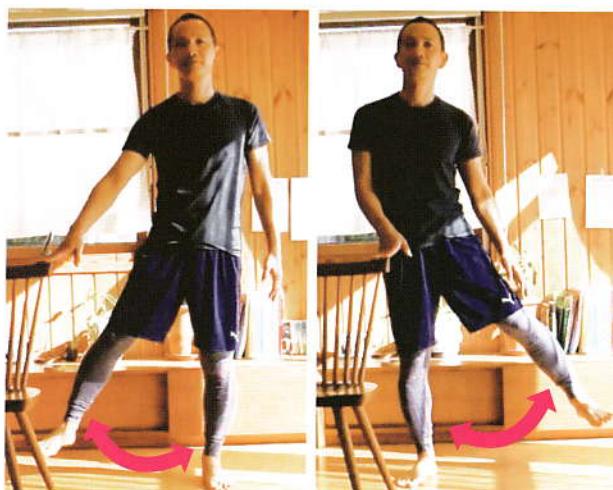
足ジタバタ体操

ひざを伸ばして足を上下にバタバタさせます。



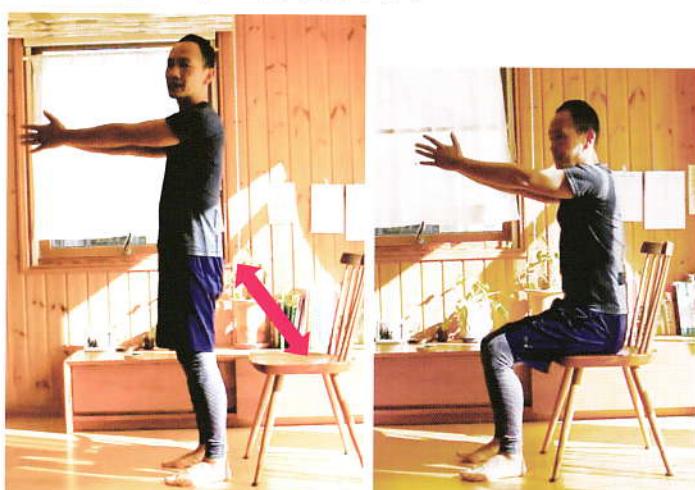
四股踏み体操

足を開いて横に揺れます。片足ずつ交互に！



ゆっくり座るだけスクワット

手を突き出してゆっくり座ります。



※この記事は糖尿病教室の動画から一部を抜粋・編集したものです。その他の運動や実際の動きなど、詳細については動画をご覧ください。



糖尿病教室はホームページで動画公開中！

明石市立市民病院 糖尿病教室

検索



連携医療機関のご紹介

杜医院

内科、消化器内科、循環器内科

院長 杜 秀雄

明石市藤が丘2丁目11-10

TEL 078-922-7775



時間帯	月	火	水	木	金	土	日
午前 (9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	/
午後 (16:30~19:00)	●	/	●	/	●	/	/

当医院は地域密着型をめざしています。出身は循環器内科ですが、医療全般に目が行き届くようにしています。

患者さんの話をゆっくり聞きながら、その中の小さなヒントを見逃さないようこころがけています。一病息災という言葉があります。日頃、かかりつけ医に通院していると、簡単な定期検査でも早期発見につながることが多くあります。病気は発見が遅れると高度の先進医療が必要となります。

日頃から明石の中核病院としての市民病院が背後にいることの有難さを感じながら診療しています。

ACCESS



こうの眼科

眼科

院長 河野 やよい

神戸市西区伊川谷町潤和1420-1

TEL 078-978-5140



時間帯	月	火	水	木	金	土	日
午前 (9:00~12:00)	●	●	●	/	●	●	/
午後 (15:30~18:00)	/	/	●	/	/	/	/

当院は免許更新センター近くにあります。

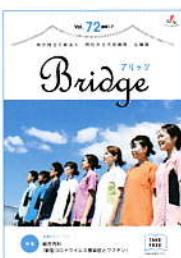
開業当初は白内障手術を中心に行っておりましたが、現在は必要に応じて明石市立市民病院や他の病院へ紹介させていただいている。

当院は患者様の心に寄り添った医療を心がけております。目の不安を取り除き、安心していただける地域のかかりつけ医として日々努めてまいります。

ACCESS



表紙のおはなし



当院のユニフォームは職種(所属)ごとに異なります。右手前から管理栄養士、視能訓練士、放射線技師、看護師(手術室)、看護師(病棟・外来)、医師、臨床工学校士、薬剤師です。

地方独立行政法人
明石市立市民病院AKASHI
CITY
HOSPITAL

〒673-8501 明石市鷹匠町1番33号

TEL 078-912-2323

URL <http://www.akashi-shimin hosp.jp/>